松川学習センター図書室広報　ぽっと心に本の灯をともそう！

まつぽっと

2019年
第9号

としょしつおすすめのほん

えほん

『スノーウィとウッディ』（Eデユボ）

ロジャー・デュボアザン／さく　石津 ちひろ／やく　好学社

スノーウィはまっしろなシロクマ。おなじくらいまっしろなほっきょくのこおりのうえでくらしていました。なつになるとやってくるカモメのキティから、みどりのもりにすむウッディというヒグマのはなしをきいて、そこへいってみたくなりました。なんにちもおよぎつづけて、やっとたどりついたそのくには、とてもきれいなところだったのですが…。

よみもの

『うそつきタケちゃん』（Y913シラヤ）

白矢 三恵／作　たかおか ゆみこ／絵　文研出版

転校初日、ぼくが自己紹介をしているとちゅうで、ちこくしてきたタケちゃん。ちこくの理由は「まいごになった宇宙人がいたから」。そんなうそつきで、お調子者のタケちゃんの第一印象はサイアクだった。でも、タケちゃんとつきあっていくうちに、もっと仲良くなりたくなってきて…。ともだちをつくることの大切さをおしえてくれる物語です。

そのた

『自由への道 奴隷解放に命をかけた黒人女性ハリエット・タブマンの物語』（B28タブマ）

池田 まき子／文　丹地 陽子／絵　学研プラス

昔、アメリカには『奴隷制度』があり、黒人は奴隷として家畜や家財道具と同じように扱われ、鞭でたたかれたり、お金で売られたりしていました。この本の主人公のハリエット・タブマンは奴隷の子として生まれましたが、自由を夢見て逃亡し奴隷解放のために力を尽くしました。自由を勝ち取るために闘った一人の女性のお話です。

おはなしかいでよんだほん

おはなしロケット
〔１０月のテーマ：くまくま〕

『かわにくまがおっこちた』（Ｅファム）
リチャード・Ｔ・モリス／著　レウィン・ファム／絵
木坂 涼／訳　岩崎書店

むかしむかし、いっぽんのかわがながれていました。そこにくまがおちてきて…！たのしいかわくだりのおはなしです。

『きょうはみんなでクマがりだ』（Ｅオクセ）
マイケル・ローゼン／再話　ヘレン・オクセンバリー／絵
山口 文生／訳　評論社

みんなでくまがりにでかけます。くさはらや、かわや、ぬかるみや、もりや、ふぶきをぬけて、さいごにたどりついたのは…。

「おはなしロケット」のおしらせ

日時：毎月第１土曜日　午前１０時３０分から
場所：松川学習センター　和室
対象：４才～小学生のおともだち
内容：絵本の読み聞かせ、工作など

<これからの日程とテーマ>
12月７日　※スペシャル
１月11日　「おうじさまおひめさま」
２月１日　「カレンダー」
３月７日　「ぶたさん」

おひざにだっこのおはなしかい

『あれあれだあれ？』（Ｅムラカ）
中川 ひろたか／文　村上 康成／絵
ひかりのくに

おかおをかくしているのは、あれあれだあれ？ いろいろな「だあれ？」がでてくるよ。はっきりした色合いが楽しいえほんです。

『おさじさん』（Ｃ）
松谷 みよ子／作 瀬名 恵子／画　童心社

おさじさんがいいにおいのするところにあるいていくと、そこにいたのは、うさぎさん。おかゆがあつくてたべられないみたい。でもだいじょうぶ。だっておさじさんは…。

「おひざにだっこのおはなしかい」のおしらせ

日時：毎月第１木曜日　午前１０時３０分から
場所：松川学習センター　和室
対象：３才までのお子さんと保護者
内容：絵本の読み聞かせ、手あそびなど

<これからの日程>
１２月５日、１月はお休み
２月６日、３月５日

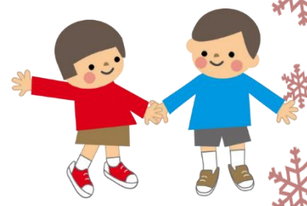
としょしつからのおしらせ

ふゆ 冬のおはなしロケットスペシャル

☆ 日にち　１２月 ７日（土曜日）
☆ 時　間　午前１０時３０分から
☆ 場　所　松川学習センター和室
☆ 対　象　４さいから小学生

スペシャルはスタンプが**２こ**もらえるよ！

★ テーマ：あそぼ



- 影絵『ソメコとオニ』
- 大型絵本『だるまちゃんとてんぐちゃん』
- 工作『そらとぶ！トナカイコプター』など

図書室カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

♡…おひざにだっこのおはなしかい　☆…おはなしロケット

季節のことば これって、な～に？

おおみそか 大みそか

一年の最後の日、12月31日を大みそかといいます。むかしは、それぞれの月の終わりの日を「みそか」といい、一年の最後の月の「みそか」は「大」をつけて「大みそか」とよばれるようになりました。お正月準備の仕上げにいそがしい一日です。大みそかには、そばを食べたり、除夜（大みそかの夜）の鐘をきくまで起きていたりします。これは、大みそかの日ぐれまでに正月の準備をすませ、年神さま（作物にみのりをもたらす神で、先祖の霊ともいわれます）をむかえるために一晩じゅうおきていたことが変化し、うけつがれたものです。また、大みそかの日には、各地で家族の幸せやこどもの成長をねがうまつり、災いをとりのぞくまつりなど、いろいろなまつりがおこなわれています。

参考にした本／『「和」の行事えほん２　秋と冬の巻』（Ｂ３８タカノ）高野 紀子／作　あすなろ書房
『伝統行事がわかる図鑑４　冬のしきたり』
（Ｂ３８デント４）新谷 尚紀／監修　ポプラ社

図書室からのおねがい

◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。

◆本を大切にあつかいましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。

◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。

松川学習センター図書室広報
まつぽっと　第９号　２０１９年１１月発行

編集：松川学習センター図書室　〒960-1241　福島市松川町字杉内３３　TEL５６７－２４０３
発行：福島市立図書館　〒960-8018　福島市松木町１－１　TEL５３１－６５５１
ホームページ　http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/
携帯ホームページ　http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html
※一部の機種の携帯電話では、本サービスを利用できない場合があります